

【別紙様式】

大江町は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。

事業名	診療所開業支援事業		
総事業費 (千円)	98,786千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	79,028千円
事業概要	<p>①目的 医療提供体制（新型コロナウイルス感染症対策含む）の強化を図るため、オンライン診療も実施する医療機関を誘致し、診療所開設に係る費用について支援する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 支援金：1事業者×98,786千円×8/10=79,028千円 (79,028千円の内訳) ・建物の取得への補助 52,180千円×8/10=41,744千円 ・医療機器の取得への補助 46,606千円×8/10=37,284千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 一般社団法人 あかざ 1社 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 町の中長期的課題として、町内の医療機関が1医院のみであり、高齢化率の上昇を考慮した場合、身近なかかりつけ医の確保や自家用車、公共交通機関、徒歩などで医療機関を受診しやすい環境づくりがあげられる一方、喫緊の課題としては、新型コロナウイルス感染症対策とし、ワクチン接種体制も含めた町内の医療体制確保が求められます。医師個人への働きかけ、県との協議、医療機関開業コンサルタントへの照会等を経て、唯一診療所開業支援事業に申し込んだ一般社団法人あかざを交付対象者として、支援金を交付します。</p> <p>④期待される効果 身近なかかりつけ医の確保や医療機関を受診しやすい環境整備の他、新型コロナウイルスワクチン接種事業において「基本型接種施設」とし中心的な役割の一つを担い、大江町民のワクチン接種率向上及び接種期間の短縮が図られます。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>新型コロナウイルスワクチン接種事業において「基本型接種施設」とし町内での新型コロナウイルスワクチン接種の中心的な役割の一つを担うとともに、新型コロナウイルス感染症に対応しオンライン診療も実施します。</p>		